

医療現場で重症終末期患者に接する機会のある医療者の方々へ

組織移植とはどういう移植ですか？

- ① ヒトの組織 (tissue) を移植して機能障害や機能不全に陥った組織や臓器の機能回復を図ります。
- ② 組織とは身体のうちで一定の役割を担う細胞集団のことをいい、医学的にも臓器 (organ) とは区別されています。
- ③ 外傷や火傷、疾病のために組織が機能しなくなった患者に移植を行うことで、その機能を回復させます。健康の回復、救命、QOL の向上が期待できます。

組織提供と臓器提供との違いは？

- ① 法律：組織移植には臓器における臓器移植法に該当する法律がありません。組織移植を専門に扱う日本組織移植学会がガイドラインを設け、これを準拠して実施することが、厚生労働省により認められています。
- ② 移植までの時間：提供から移植に至るまでの時間が長いことが特徴です。
提供された組織は組織バンクで一定期間保存し、その後移植されます（一部の組織は即時移植されるものもあります。）
- ③ 採取までの時間：心停止後の連絡でも提供可能な組織が多く、心停止から最大 12 時間以内であれば提供可能（組織により異なります）です。
- ④ 研究への転用：何らかの理由で移植に用いる事ができない場合でも、ご家族の同意がある場合に限り、研究や教育の為に転用することができます。

提供可能な組織は？

- ① 提供可能なものは臍組織（臍島）、②心臓弁、③血管、④皮膚、⑤骨、⑥靭帯 などがあります。（地域によって多少の差異があります。）

組織提供はどのように行われますか？

- ① 組織の提供は、臓器提供と同様にご家族の承諾があればご提供頂くことができます。
- ② 脳死下、心停止後 いずれの状態からでも提供可能です。
- ③ ご家族が組織提供を承諾した場合には、心停止後出来るだけ早く手術室へ移動し、組織バンクから派遣された摘出医が摘出手術を行います。ご提供後はお体をきれいにし、傷が目につれないように整えます。
- ④ 提供された組織は、組織バンクが厳重に管理・保存し、レシピエントへの移植に備えます。
- ⑤ ドナー家族が希望された場合、組織移植コーディネーターが移植報告を行います。

各組織移植におけるドナー適応表

	臍島	心臓弁 血管（動静脈）	皮膚	骨	眼球
おおよその 年齢制限 (歳)	≦70	≦70	≦85	なし	なし
心停止から 摘出までの 時間	30分以内 (心停止から 灌流開始まで)	12時間以内 (ただし6時間以内が望ましい)			24時間以内 (ただし、12時間以 内が望ましい)
除外項目	1. 全身性の活動性感染症（細菌、真菌、ウイルス等） 2. 梅毒陽性、HBs抗原陽性、HCV抗体陽性(注2)、HTLV-1抗体陽性、HIV抗体陽性 3. クロイツフェルト・ヤコブ病とその疑い 4. 悪性腫瘍(注1)、白血病、悪性リンパ腫等の造血器腫瘍 5. 膠原病等の自己免疫疾患 6. 原因不明の死亡				

* 眼球は、臓器移植法の範疇。

対応エリア

現在、組織提供は地域によって提供できる組織の種類が異なります。詳細は東日本/西日本組織移植ネットワーク事務局へ直接ご連絡ください。

組織提供においては、臓器移植コーディネーターではなく組織移植コーディネーターが対応いたします。

眼球提供は、各都道府県のアイバンクが対応いたします。詳細はお近くのアイバンクまで直接ご連絡ください。

(最寄りのアイバンクを調べる：<https://j-eyebank.or.jp/moyori.php>

日本アイバンク協会ホームページ)

お問い合わせ・連絡先

東日本組織移植ネットワーク事務局：03-5800-8868

東京大学医学部附属病院 組織バンク

西日本組織移植ネットワーク事務局：06-6170-1891

国立循環器病研究センター内